

国民健康保険から

春は異動のシーズンです 加入・脱退の届け出はお早めに

国民健康保険の加入や脱退、住所変更などの届け出は、異動・変更の日から14日以内に行うことになっています。

加入の届け出が遅れると、遅れた期間の医療費が全額自己負担になったり、資格が発生した日から国税税を一度に納めていただくことにもなります。

また、脱退の届け出が遅れると、支払う必要がないのに国税税が請求されたり、資格喪失後に国保の保険証で医療を受けた場合には、国保で負担した医療費を返還していただくかなければなりません。

加入・脱退などの届け出は、役場健康・保険課で受け付けていますので、お早めに手続きをお願いします。

なお、届け出が必要な場合や、手続きに必要なものについては、表のとおりです。

▶お問い合わせは、健康・保険課(☎54-2211 内線141)へ

	届け出が必要な場合	手続きに必要なもの
国保への加入	他の市町村から転入してきたとき	印かん、転出証明書
	職場の健康保険などをやめたとき、または扶養家族からはずれたとき	印かん、社会保険離脱証明書(資格喪失証明書)
	子どもが生まれたとき	印かん、母子健康手帳
	生活保護を受けなくなったとき	印かん
	1年以上の在留資格がある人で外国人登録を行ったとき	印かん、外国人登録証明書、パスポート
国保からの脱退	他の市町村に転出するとき	印かん、国保の保険証
	職場の健康保険などに入ったとき、または扶養家族になったとき	印かん、国保の保険証、加入した職場の健康保険証
	死亡したとき	印かん、国保の保険証
	生活保護を受けるようになったとき	印かん、国保の保険証
	外国人の加入資格がなくなったとき	印かん、国保の保険証、外国人登録証明書
その他	住所・世帯主・氏名が変わったとき	印かん、国保の保険証
	退職被保険者に該当したとき	印かん、国保の保険証、年金証書
	国保の保険証を紛失したり破損したとき	印かん、破損した国保の保険証、運転免許証など本人を証明できるもの
	修学のため村外に住所を移したとき	印かん、国保の保険証、在学証明書

※国保の加入や脱退の手続きには、年金手帳もあわせてお持ちください。
※福祉医療費受給資格者証をお持ちの方は、あわせてお持ちください。

人間ドック検診費の助成

国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者に助成します

村では、国民健康保険または後期高齢者医療制度加入者の健康の保持増進を図るため、加入者が受診する人間ドック検診費の一部を助成します。

○対象者

- 30歳から74歳の国民健康保険加入者で、助成申請時点において保険税を完納している世帯に属する方
- 65歳以上の後期高齢者医療制度加入者で、助成申請時点において保険料を完納している方

○助成額

20,000円または人間ドックに要した経費のいずれか低い額

○申請方法

国民健康保険証または後期高齢者医療被保険者証、人間ドック検診費の領収書と検診結果、印かんおよび預金通帳などの口座番号が分かるものを持参し、健康・保険課で申請してください。

○その他

- 同一年度内に、村が実施する健康づくり健診、特定健診または後期高齢者検診を受診した方は助成の対象外となります。
- 助成の手続きは、人間ドック検診後、すみやかに(おおよそ3カ月以内)に行ってください。手続きが遅延した場合は、助成の対象外になることがあります。

▶お問い合わせは、健康・保険課(☎54-2211 内線141)へ

自分の健康を守るため、年に1度は健診を受けましょう

近頃話題のメタボリックシンドロームとは、内臓に脂肪が蓄積した状態と高血圧・高脂血症・糖尿病を合併した状態のことです。

メタボリックシンドロームの状態を放置すると動脈硬化が進行し、心臓病や脳血管疾患を発病する要因になります。健診を受けてご自分の健康状態を確認してみましょう。

○持ち物

- ① 榛東村国民健康保険証(40歳以上の方)、後期高齢者医療受給者証
- ② 各健診の受診票…事前に記入し、当日ご持参ください。
- ③ 料金…健診の種類によって異なります(下表参照)。また、次に該当する方は無料になります。
 - ・生活保護世帯、住民税非課税世帯の方(健診1週間前までに保健相談センターで手続きが必要)
 - ・70歳以上の方

○健診の種類と検診料・検査内容

健診名	対象年齢 (平成23年3月31日現在)	検診料	検査内容
結核・肺がん検診	40～64歳	500円	結核・肺がん等の早期発見に役立ちます。 ○胸部レントゲン撮影 ○喀痰(かくたん)検査(必要な方のみ)
	65歳以上または 帰国2年以内の方※	無料	
健康づくり健診	25～39歳	1,000円	○身体計測 ○尿検査 ○問診、血圧測定 ○血液検査(脂質・肝機能・血糖・貧血)
特定健診	40～74歳の国民健康保険加入者	無料	○身体計測 ○尿検査 ○問診、血圧測定 ○血液検査(脂質・肝機能・血糖・貧血・HbA1c) ※医師の指示に応じて…診察、心電図、眼底検査
長寿健診	75歳以上	無料	○身体計測 ○尿検査 ○問診、血圧測定 ○血液検査(脂質・肝機能・血糖・貧血・HbA1c) ※医師の指示に応じて…相談、心電図、眼底検査
肝炎ウイルス検査	40歳以上 (検査済みの方を除く)	無料	○問診 ○血液検査
前立腺がん検診	50歳以上の男性	500円	○問診 ○血液検査

※ 結核検診の対象者…中華人民共和国、フィリピン共和国などの結核流行地域の35カ国から帰国した方。

○住民健診の日程

日程	受付時間	会場
5月18日(水)	午前 8:30～11:30	南部コミセン
5月19日(木)	午前 8:30～11:30	南部コミセン
5月20日(金)	午前 8:30～11:30	南部コミセン
5月22日(日)	午前 8:30～11:30	保健相談センター
5月25日(水)	午前 8:30～11:30	2区コミセン
5月26日(木)	午前 8:30～11:30	笹熊集会所
5月28日(土)	午前 8:30～11:30	保健相談センター
5月30日(月)	午前 8:30～11:30	18区コミセン
6月1日(水)	午前 8:30～11:30	中央公民館
6月2日(木)	午前 8:30～11:30	中央公民館
6月3日(金)	午前 8:30～11:30	中央公民館
6月6日(月)	午前 8:30～11:30	保健相談センター
6月9日(木)	午前 8:30～11:30	保健相談センター

■健診を申し込みされた方には、4月下旬ごろ受診票などをお送りします。健診をご希望の方で、通知の届かない方は保健相談センターへご連絡ください。

■40歳以上の方全員に医師の診察が行われるため、各コミセンは混雑が予想されます。お車をご利用の方は、保健相談センターまたは南部コミュニティセンターのご利用をお勧めします。

■中央公民館は2階で実施します(結核・肺がん検診は1階です)。階段の昇降が大変な方は、保健相談センターまたは南部コミュニティセンターでの健診をお勧めします。

○被用者保険制度の加入者(被扶養者)の方

被用者保険制度(全国健康保険協会管掌健康保険・健康保険組合・共済組合・国保組合)に加入している方(被扶養者を含む)で、40歳以上75歳未満の方は、加入している医療保険者へお問い合わせいただき、村の住民健診で特定健診を受けることができるか確認してください。受診する際は、医療保険者の発行する受診券と保険証を持参してください。

▶お問い合わせは、保健相談センター(☎70-8052)へ

平成22年中の火災と救急の状況

渋川広域圏内 火災6.4日に1件 救急1日に12.7件

渋川広域圏における平成22年中(1月1日から12月31日)の火災と救急の概要がまとまりましたので、お知らせします(カッコ内は前年数値)。

○火災状況(表Ⅰ)

平成22年における火災発生件数は57件(56件)で、前年と比べて1件増加しており、おおよそ6日に1件の割合で火災が発生したことになります。火災種別では建物火災30件(30件)、その他の火災13件(17件)、車両火災13件(7件)、林野火災1件(2件)となっており、建物火災が全体のおよそ53%を占めました。

焼損棟数は43棟(58棟)で、昨年より15棟減少しました。建物焼損面積は、1195㎡(2694㎡)で、1499㎡減少しました。

火災による損害額は、合計で6682万円で、前年より1億1548万円減少し、火災1件あたりの平均損害額は117万円でした。

○出火原因(表Ⅱ)

57件の火災を原因別にみると、「放火」4件、「火あそび」4件、「放火の疑い」3件の順となっています。

平成21年に最も多かった放火による火災(6件)は、2件の減少となりました。

また、「放火」と「放火の疑い」を合わせると、7件となっています。

○救急出場件数(表Ⅲ)

平成22年における救急出動件数は、4646件(4401件)で、前年と比べると245件増加しました。おおよそ1日あたり12.7件(11.4件)で、2時間に1件以上の救急要請があったこととなります。

○火災救急テレホンサービス

■火災情報テレホンサービス

☎0279-23-0019

■救急医療情報テレホンサービス

☎0279-23-0099

■緊急通報ファックス

FAX119

表Ⅰ：市町村別火災状況

	渋川市							吉岡	榛東	合計
	渋川	伊香保	小野上	子持	赤城	北橋				
火災件数	建物	14	3			5	1	6	1	30
	林野	1								1
	車両	5	4		1			2	1	13
	その他	1	1	1	1	4	2	2	1	13
	計	21	8	1	2	9	3	10	3	57
焼損棟数	全焼	6				6		1		13
	半焼	3				1				4
	部分焼	3	1			2		4	1	11
	ぼや	9	2				1	3		15
	計	21	3	0	0	9	1	8	1	43
面積	建物	700	1			413		81		1195
	林野	4				3		45	2	54
損害額	建物	46143	385			7858	11	7314	635	62346
	林野	6								6
	車両	1859	1937		63			148	5	4012
	その他			7				448		455
	計	48008	2322	7	63	7858	11	7910	640	66819
り災人員	28				16		6		50	
死者					1				1	
傷者	4	2							6	

表Ⅱ：原因別火災件数

	渋川市							吉岡	榛東	合計
	渋川	伊香保	小野上	子持	赤城	北橋				
放火	2	1			1					4
火あそび	1							2	1	4
放火の疑い	1							2		3
こんろ	2				1					3
電気装置		1						1	1	3
排気管	1	2								3
焼却炉			1		1					2
電話等配線電灯	1				1					2
たばこ							1			1
たき火									1	1
電気機器								1		1
取灰					1					1
溶接機・切断機								1		1
その他	4	3		1	2	1	1	2		13
不明・調査中	9	1		1	2	1	1			15
合計	21	8	1	2	9	3	10	3		57

表Ⅲ：市町村別出場件数(左段)および搬送人員(右段)

	渋川市	吉岡町	榛東村	その他	計
火災	7	6			7
自然災害					0
水難	2	2	1		3
交通事故	371	404	78	85	44
労働災害	31	31	6	6	6
運動競技	17	17	1	1	4
一般負傷	514	494	95	85	69
加害	13	13	3	2	2
自損行為	50	32	2	1	5
急病	2200	2076	341	313	251
その他	453	423	60	59	8
計	3658	3498	587	552	389